

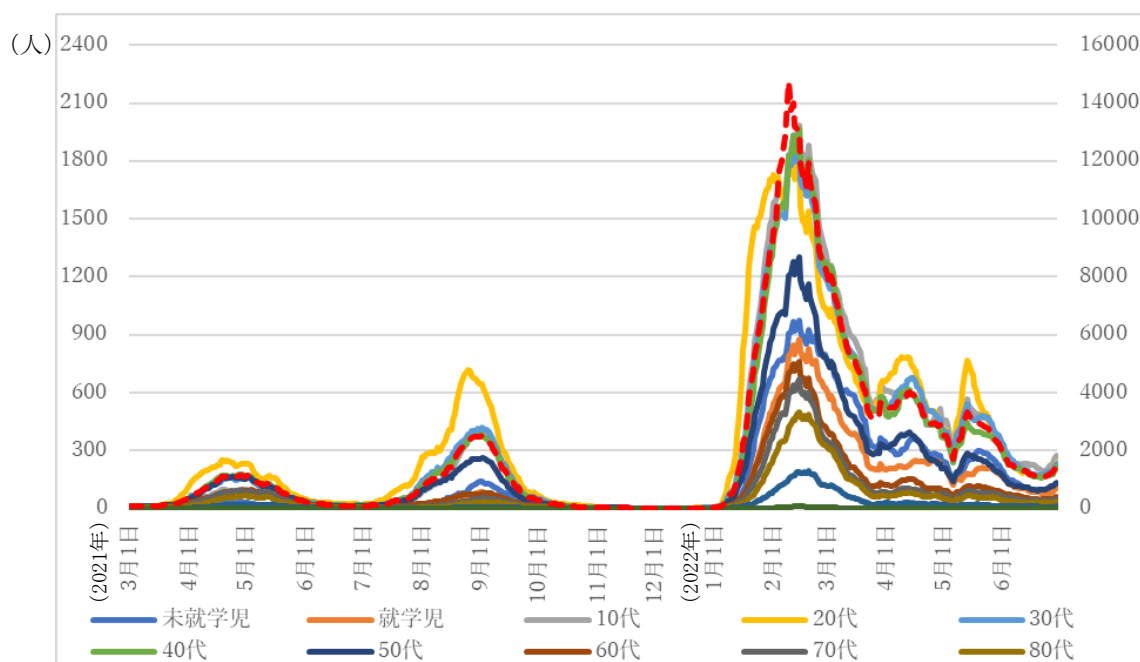
新型コロナウイルス新規感染者数の増加にご注意

5月の連休以降新型コロナウイルス新規感染者数は減少傾向が続いていたため、面会制限や会食基準の緩和を行ってきました。しかし、先週より大阪府の新型コロナウイルス新規陽性者数が増加傾向に転じました(下図)。現時点では10代の増加が顕著ですが、他の年齢層でも今後急激な増加に転じることが懸念されます。

現在、世界的に新型コロナウイルスの新規感染者の中で増加している変異株がオミクロンBA.4株とBA.5株です。アメリカではすでに新規感染者の半数がBA.4株とBA.5株となっています。東京ではBA.5株の検出例が徐々に増えており、大阪でもBA.5株が見られるようになってきました。

BA.5株がこれまでの流行株よりも重症化しやすいという報告はありませんが、感染力は強く、ワクチン接種後やCOVID-19罹患後の方でもこれまでの変異株よりも感染しやすくなっています。

手指衛生や会話時のマスク着用などの感染対策の励行をお願いいたします。



くつ王に聞いてみよう その12



Q. 入院患者さんのご家族の面会っていつになったら普通にできるの？

A. 6月から条件を緩和しています！

阪大病院では、2022年6月より全国の大学病院に先駆けて入院患者さんのご家族のご面会の条件を緩和しました。PCR検査の陰性証明書をご持参いただいた方にご面会をしていただいていたのですが、新型コロナの流行状況が落ち着いてきたことから、PCR検査については不要になりました。また新型コロナワクチンについては、今も感染対策として重要なことには変わりはありませんが、オミクロン株に対する重症化予防効果が十分ではないことから、ワクチン接種についても条件にはしていません。

現時点では一度の面会はお一人まで、場所はデイルームで、時間も30分、マスク着用、といろいろと細かいお願いがありますが、少しずつ皆さんがご面会をしやすいように条件を緩和していければと思っています。

患者さんに聞かれたらそのようにお答えしていただければと思います！！

